

# 第30回 心の健康会議

—— メインテーマ ——

## 教育環境の創生と学校心理臨床の展開

— 子どもの心を育む臨床心理士への新たな期待 —

### 集いの趣旨

心の健康会議は、1991年に『全国児童・生徒の心の健康会議』（那覇市）初開催以来、子どもの健やかな心の育みを願って、臨床心理士相互と広く関連専門家・一般市民との相互理解・連携を図る生涯学習社会に開かれた集いとして展開しています。教育相談支援に携わる多様な関係者とともに、学校・家庭・地域社会と時代の背景を踏まえた心理臨床の初心・原点に立ち返りながら、児童生徒の暮らしと心の健康について考えます。

### 日時

令和2年3月1日(日) 10:30～17:00

### 会場

長良川国際会議場 [大ホール]

岐阜県岐阜市長良福光2695-2 TEL:058-596-1200

### 主催

公益財団法人  
日本臨床心理士資格認定協会

### 後援

文部科学省、NHK、岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、(一社)日本臨床心理士会、(一社)日本心理臨床学会、岐阜県臨床心理士会

### 【JR岐阜駅まで】

JR名古屋駅よりJR東海道本線で20分。

### 【JR岐阜駅より】

(タクシー)約15分

(バス)岐阜バス「市内ループ線」で長良川国際会議場北口下車徒歩2分、または「三田洞線K50・K55」で長良川国際会議場前下車徒歩2分



### プログラム

#### 開会挨拶

10:30

(公財)日本臨床心理士資格認定協会 専務理事 藤原 勝紀

#### 来賓挨拶

10:40

文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課長 平山 直子 様

#### PART1

#### 基調講演

10:50～12:20

『児童生徒の身にとどく教育を求めて —激変する教育環境のなかで—』

すずき しょうこ

鈴木 晶子 (京都大学大学院教育学研究科 教授(兼) 理化学研究所・革新知能統合研究センター 人工知能倫理・社会チームリーダー)

#### ◇プロフィール

1980年上智大学文学部卒業(教育学専攻)。1982年～1989年ドイツ・ケルン大学哲学部留学。1986年上智大学大学院文学研究科博士後課程修了。1987年文学博士(上智大学)。2009年～2010年ドイツ・ベルリン自由大学客員教授。現在、京都大学大学院教育学研究科教授。

専門は哲学・思想史、教育哲学、歴史・文化人類学。経験を糧にするメカニズムについて、ドイツ観念論や京都学派の思想を手がかりに、新たな学習哲学や情報哲学の可能性を追求している。2005年より日本学術会議会員(第一部)、2014年より同連携会員。2010年～2018年京都市教育委員。2016年より理化学研究所・革新知能統合研究センター、人工知能倫理・社会チームリーダー兼務。2017年より総務省・情報通信政策研究所・特別研究員。主な著作に、「智慧なすわざの再生へ—科学の原罪(ミネルヴァ書房)」、「イマヌエル・カントの葬列—教育的眼差しを彼方へ」(春秋社)ほかにも多数の著書、共著、論文がある。

#### ◇本協会講演実績

第26回心の健康会議「こころ豊かな長寿社会の創生」(シンポジウム)[2016年3月12日開催]

#### PART2

#### シンポジウム

13:40～17:00

『子どもの心の健康を培うスクールカウンセリングを考える —児童生徒中心に歩む学校臨床心理士をめざして—』

#### シンポジスト

● チーム連携の観点から

「自然災害(地震・津波・水害等)の被災状況の学校現場で多様なチーム学校専門家が子どもとともに連携・協働して生きていく視点から」

青木 真理※ (福島大学・教授 / 福島県臨床心理士会・スクールカウンセリング委員長)

個別支援の観点から

「児童生徒一人ひとりの心に寄り添う心理臨床面接から、子どもの個性とケースの多様性に関わったスクールカウンセリングを考える視点から」

嘉嶋 領子※ (かしまえりこ心理室・代表)

地域臨床の観点から

「スクールカウンセラー制度に根ざした地域臨床への展開から、学校・教育心理臨床をみつめる視点から」

石田 陽彦※ (関西大学・教授 / (社)奈良県臨床心理士会・会長)

#### 指定討論者

● 桶谷 守 (元滋賀県大津市教育長 / 京都教育大学・名誉教授)

#### コーディネーター

● 鶴養 美昭※ (本協会・理事 / 日本女子大学・名誉教授)

高石 恭子※ (甲南大学・教授)

※臨床心理士

#### 参加資格

特に問いません。心の健康問題やさまざまな分野での臨床心理士の活動に関心を有する一般の方々の参加を歓迎します。

#### 参加費

無料

#### 申込方法

#### ※要事前申込み

事前申込みが必要となります。通常はがき(63円)に氏名・住所・電話番号を記入して、令和2年2月5日(水)[当日消印有効]までにお申込みください。なお、臨床心理士有資格者の方は必ず登録番号をお書き添えください。

お申込みが定員を超える場合は、抽選となります[定員1,700名程度]。参加可否については、令和2年2月12日(水)までに本協会よりハガキにてお知らせします。

(臨床心理士有資格者の方には、教育・研修委員会規程別項第2条(1)に基づき2ポイントが取得できます。ただし、会の途中で退席された場合は、ポイントは付与されませんのでご注意ください。)

#### 申込先・問い合わせ先

(公財)日本臨床心理士資格認定協会 第30回 心の健康会議 係

〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-5 湯島D&Aビル3階 Tel:03-3817-0020 / Fax:03-3817-5858 http://www.fjcbcp.or.jp/